

あきる野市民文化ホールの指定管理者の候補者について

1 公の施設の名称

あきる野市民文化ホール「秋川キララホール」

2 指定の期間

平成30年4月1日から平成35年3月31日まで（5年間）

3 指定管理者の候補者の概要

(1) 名称

秋川キララホール運営共同事業体（以下「共同事業体」という。）

(2) 構成団体

ア 代表構成団体

名称 株式会社コンベンションリンケージ 代表取締役 平位 博昭

所在地 東京都千代田区三番町2番地

イ 構成団体

名称 株式会社NTTファシリティーズ 代表取締役社長 一法師 淳

所在地 東京都港区芝浦三丁目4番1号

(3) 事業内容

「音楽等による推進事業」「市民音楽団体への支援・育成事業」「市民参画事業」など

4 指定管理者の候補者の決定までの経緯

平成29年

6月6日（火）社会教育関係施設部会による検討

8月24日（木）～9月6日（水）

あきる野市指定管理者選定委員会への意見聴取（審査要領等）

9月6日（水）指定管理者審査要領等の決定

9月11日（月）指定申請書の提出期限

9月28日（木）あきる野市指定管理者選定委員会へ諮問することに関するあきる野市教育委員会の承認

10月2日（月）あきる野市指定管理者選定委員会への諮問

10月10日（火）あきる野市指定管理者選定委員会の開催

10月10日（火）指定管理者選定委員会から教育委員会へ追加資料の提出依頼

11月14日（火）教育委員会から指定管理者選定委員会へ追加資料の提出

11月15日（水）及び11月16日（木）

指定管理者選定委員会委員長及び副委員長による追加資料の確認

11月17日（金）あきる野市指定管理者選定委員会からの答申

11月21日（火）指定管理者の候補者の決定

5 指定管理者の候補者の審査方法

候補者の審査は、あきる野市指定管理者選定委員会において提出書類とプレゼンテーション（業務内容提案）を基に審査を行った。

6 公募によらず共同事業体を候補者とした理由

(1) 協定書、事業計画等に沿って適正に指定管理業務を行っていることについて

協定書、提案書にあった事業計画書に沿って適正に指定管理業務を行っており、モニタリング評価も「A」としている。

(2) 施設の利用状況が改善されている又は良好な状態であることについて

平成 25 年度から施設利用者と事業に関するアンケートを実施している。

主催事業等に会場した方へのアンケート調査では、コンサート全体の感想として「とてもよかった」「よかった」を合わせると、毎年 90%近い数値を得ており、スタッフの対応については、「不満」「とても不満足」を合わせても 1%台である。未回答（白紙を含む）を除くと、80%以上が「満足」「とても満足」と評価しており、質の高い来館者サービスが提供できていることが伺える。

また、ホール利用者へのアンケートでは、過去 3 年間で悪い評価は一度もなく、特に舞台スタッフの対応については、「良かった」以上の好評価が 100%を占めている。

項目	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
利用者（来客者）数（人）	63,258	71,513	75,007	68,551
稼働率	83.2%	82.7%	85.3%	80.2%

(3) 収支計画書に基づく予算執行が適正になされており、施設の収支状況が良好な状態であることについて

利用料金収入は、下表のとおり安定している。平成 27 年度においては、市制 20 周年記念事業や全国地芝居サミットの開催により、ホールの利用料金収入、事業等の収入、最終損益（残高）、更に上記の表に示した利用者数、稼働率のいずれの項目においても指定管理導入以来の最高値を記録した。

(円)

項目		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
収 入	指定管理料	68,348,000	68,571,000	68,930,000	69,126,000
	利用料金収入	20,963,500	19,165,350	22,256,400	18,937,150
	事業等収入	19,278,526	19,763,551	26,443,937	28,096,568
	計	108,590,026	107,499,901	117,630,337	116,159,718
支 出	人件費	37,753,365	33,688,336	33,389,678	34,808,107
	施設維持管理費	29,685,211	28,674,689	27,517,322	25,754,991
	運営管理費	44,010,845	44,563,528	44,108,707	46,603,498
	計	111,449,421	106,926,553	105,015,707	107,166,596
残高（収入－支出）		△2,859,395	573,348	12,614,630	8,993,122

平成 28 年度は、収入金額がやや減少しているが、これは、140 万円以上の収入が見込まれる「あきる野映画祭」が、平成 27 年度より秋川キララホールで行われなくなったためである。また、平成 26 年度は、ガスヒートポンプエアコン交換修繕のため、7 月 28 日から 9 月 10 日までの間、休館した影響がある。

最終損益については、指定管理導入初年度は285万ほどマイナスでスタートしたが、その後は順調に利益を上げている。

- (4) 指定管理者となっている団体の経営状況等から、安定的かつ継続的なサービスの提供が認められることについて

共同事業体は、幅広い市民が自ら提供者となり音楽に携わる「キララ合唱団」や、市民が気軽に楽しめる「エントランスコンサート」等の事業を、指定管理者となった平成25年度から現在まで継続して実施しており、市内の音楽文化の創出に貢献している。また、地元根差したアウトリーチ公演等を行うことで、地元との交流を広げ、レジデンシャル・アーティスト制度では、キララホールが市内のアーティストを育てるといった試みを実施し、市内の音楽文化の礎を築くという成果を挙げている。

これらの事業が安定した収支状況を生む基礎となり、また市民の施設利用の促進にも成果を上げ、安定した収支状況と施設利用者数が認められる。

7 指定管理者選定委員会における審査の結果

評価項目		評価		
		良い	普通	悪い
1	共同事業体の経営方針におけるこれまでの取組について	7	0	0
2	施設の管理運営に係る改善等の取組について	6	1	0
3	施設の運営方針について	7	0	0
4	施設の管理運営の実績を踏まえた今後の取組方針について	5	2	0
5	施設の管理運営について	4	3	0
6	人員体制について	4	3	0
7	収支見込みについて	1	5	1
8	個人情報の保護対策及び情報公開について	4	3	0
9	苦情処理体制について	5	2	0
10	危機・安全管理体制について	4	3	0
11	地域や市内事業者、他施設等との連携について	7	0	0
12	共同事業体の状況について	6	1	0
評価合計		60	23	1

8 指定管理者の候補者の決定

あきる野市指定管理者選定委員会において、審査結果を基に審議した結果、あきる野市民文化ホール「秋川キララホール」の設置目的を効果的に達成することができると認められるため、共同事業体を指定管理者の候補者とした。

あきる野市では、あきる野市指定管理者選定委員会の答申を受け、共同事業体をあきる野市民文化ホール「秋川キララホール」の指定管理者の候補者に決定した。